

# 「しおかぜ」通信



## 第26号

# じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根  
共同募金

10月1日▶12月31日

安心して暮らせるまちづくりに...

子どもたちの育成に...

災害支援活動に...

高齢者の生活支援に...

障がいのある方に...

赤い羽根共同募金は、お年寄りや障がいのある人、まちで助けを必要としている人たちなどのために使われます。

あなたの募金でまちを明るく



江田島市社会福祉協議会では、市民の皆様からいただいた募金を、「しおかぜネット」「ふれあい・いきいきサロン」などの社協が推進する地域福祉事業のほか、江田島市内で活動されている「ボランティア団体、社会福祉団体への助成金」や、「自治会の福祉活動費」または「小中学校への福祉協力校助成金」としても活用させていただいております。

「自分のまちを良くするしくみ」赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

[www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp)

※赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。

赤い羽根共同募金にご協力お願いします

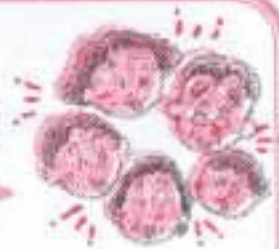
※募金方法や募金時期は各地区で異なる場合があります

「しおかぜ通信」は、皆様からの社協会費や寄付金、赤い羽根共同募金によってつくられています。





# 「毎日型ふれあいサロン」って何？



～そこに行けばいつも誰かがいる「地域みんなのたまり場」～

## ふれあい・いきいきサロンとは？

「気楽に集まり、楽しく過ごす」が基本の、子どもから高齢者まで、誰もが自由に使える地域の場（活動）のことで、全国で37,000ヶ所を超えて開催されています。

江田島市内にも64ヶ所ほどサロンが存在しており、集会所や公民館などを利用して、おおむね月1回くらいのペースで開催されているようです。

各サロンの運営は、小さな単位の地域住民で組織されたグループや団体が主体となっていて、みんなで食事をしたり、レクリエーションをしたり、ちょっとした小物を作ったりと、それぞれのサロンでみんなが楽しめるように工夫して開催されています。



みんな楽しんで  
サロンに参加してます



## 毎日型ふれあいサロンとは？

簡単に言えばサロンを毎日開催して、「あそこへ行けば誰かがいる」といった「地域のたまり場」をつくることです。

しかし、今のやり方のまま毎日サロンを開催すると、とてもじゃないけれど世話人さんの負担が大きすぎて不可能です。

そこで、みんなで食事をしたり、レクリエーションをしたりと、「みんなで何かをするサロン」ではなく、ただ集まって、お茶を飲んだり、囲碁や将棋をしたり、編み物したり、「それぞれが好きなことをするサロン」にすれば、世話人さんの負担も少なく、参加者主導の毎日型サロンができると思いませんか？



「毎日型サロン」についてのお問い合わせは、  
江田島市社協 地域福祉課までお願いします。

## まるで我が家のように、一人ひとりが大きな家族になれる場所

話をしに来るだけでも

赤ちゃんを連れてきたり

買い物帰りに寄ってみたい

囲碁を打ちに来たり



こんな場所があったらいいですよ



「放課後学級」的な使い方も



# ふれあい・いきいきサロン情報



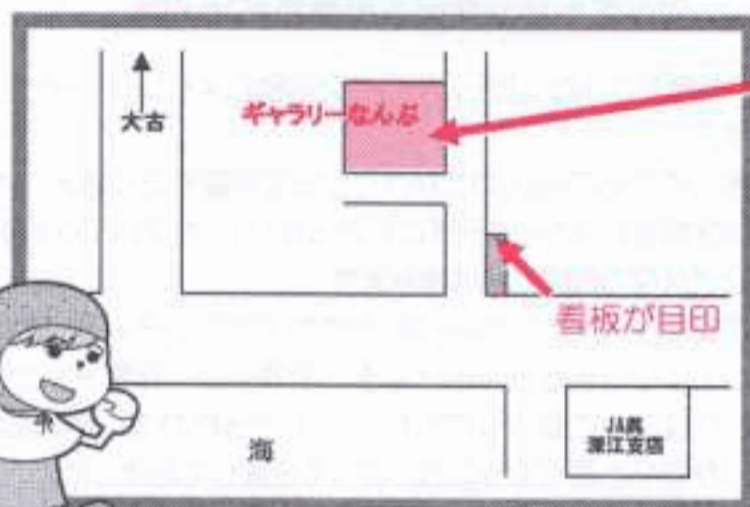
～地域の憩いの場 楽しい仲間の集まり～

「ふれあいサロン」は、いつでもどこでもおたがいさまの気持ちで、地域みんなが心をつないでいけるところ。地域を大切に思う心、人を大切に思う心がみんなを元気にしていきます。

そこからまた「おたがいさまの心」が生まれ、マサエあいの輪が広がっていきます。

新しいサロンが開設します！！

## 深江いきいきサロン



場所は「JA呉深江支店」すぐそば！

### 10月23日（金）お月見会

時間：午前10時～12時（正午）  
場所：ギャラリーなんぶ  
会費：300円



9月から新設された『深江いきいきサロン』。ときには日本の風流を楽しみましょう！！と、10月に「お月見会」をします。本当は夜にしたいのですが、いのししと鉢合わせも困るので・・・（苦笑）、十五夜と十三夜の間をとって日中に開催します。

心温まるおもてなしをしたいので、参加を希望される方は前もってご連絡ください。



申し込み  
10月13日（月）まで  
代表：尾世 由美子  
080-3050-0220  
ギャラリーなんぶ  
57-2160

## 高下サロン（能美町中町 高下会館）

今年でサロン開設11年目！！

新しく始まるサロンがあれば、古くから続くサロンもあります。

この「高下サロン」は、なんと平成10年7月にスタートして、今年で開設11年目！

ここ高下地区は高齢の方が多いので、こうして定期的に集まって、お互いを気にかけることはとっても大切。

どこかへ出かける「機会」がある、誰かと「会話」を楽しむことができる、それは日常生活における「生きがい」で、「いつまでも住み慣れた地域で暮らす」ことを実現させる秘訣のひとつです。



みんなで  
サロンへ行こう！

江田島市社は、地域の憩いの場 楽しい仲間の集まり「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進しています。（担当：竜城）



# えがおえたじま応援会員交流会を開催！！



## ～まずはみんなでビーチをキレイに～

9月4日（金）に「えがおえたじま応援会員交流会」を開催しました。交流会は4時スタートでしたが、まずは会場である「旧がんねムーンビーチ」の清掃をしてから始めよう、ということになり、江田島市社協に実習に来ている川崎医療福祉大学（岡山県倉敷市）の学生4人を交えて、海岸に漂着してくる「空き缶」「カキパイプ」「木片」などを拾い集めました。「昔はここへよく泳ぎにきたもんよねえ」「もう何年も海で泳いでないわ～」と昔を懐かしみながら集めたゴミは、なんと家庭用ゴミ袋（L）12袋分になりました！！



大学生も一緒に頑張りました！！

## ～たまにはこんな交流会もアリ？～



ビーチでバーベキュー。これぞ「夏」ですね！

さあ、ビーチの清掃が終わったら、今回の交流会のメイン「バーベキュー」のスタートです。

食材は参加者の方からの持込のおかげでとっても盛りたくさん！キレイなビーチでお肉を頬張りながら「元気にしとった？」「お久しぶりです」「最近どんな？」など久々の再開に話は弾みます

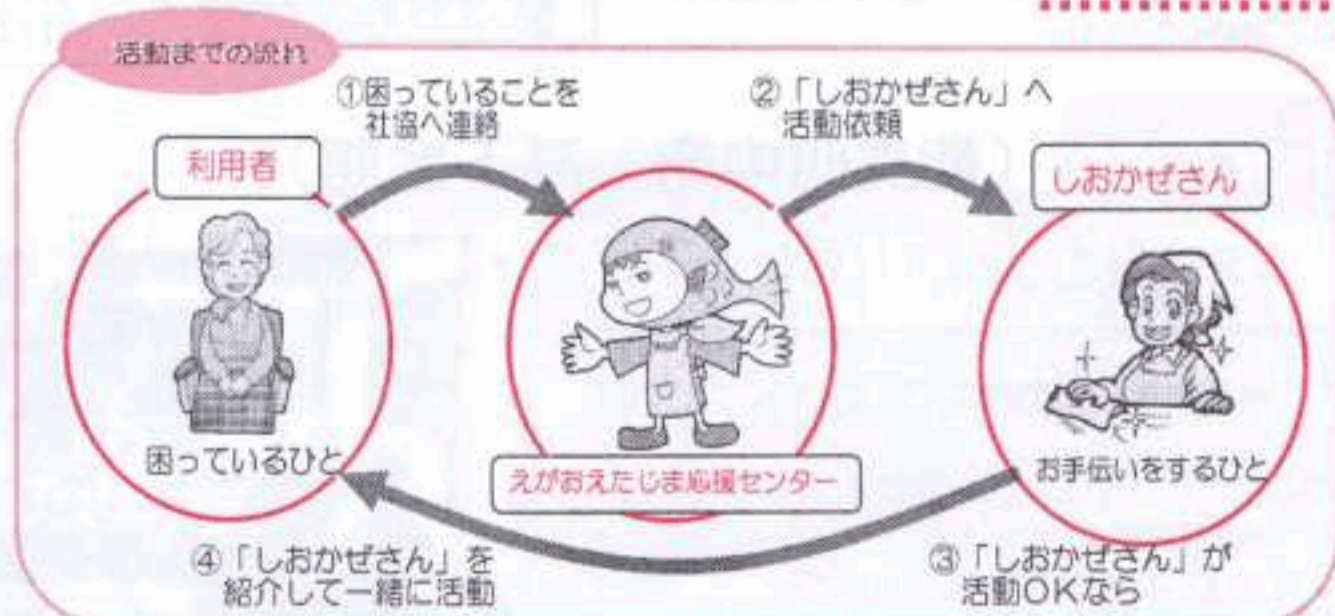
いつもの交流会だと、室内でグループに分かれてボランティア活動に関する意見交換をして、口にするものといえば、「お茶」か「お菓子」というのがパターン（これはこれで良いんですよ・・・）だったので、たまにはこんな交流会もアリかな？と思って今回思い切って企画してみました。

嬉しいことに、参加してくださった皆さんからは好評をいただいたので、来年も継続できるように頑張りたいと思います。

これからも江田島市でのボランティア活動をみんなで盛り上げていきましょう！！

## しおかぜネットとは？

日常生活の「ちょっとした困りごと」を、えがおえたじま応援センターに登録した協力者（しおかぜさん）に手伝ってもらって、一緒に解決していこうという活動です。



利用者は

利用料・活動費

$$\text{利用料} = 300\text{円 (1時間)} + \text{広島県社協と広島県共同募金会から支援金} = 300\text{円} = \text{活動費} = 600\text{円 (1時間)}$$

しおかぜさんには

※この有償の仕組みは、お互いが気兼ねのない活動になるようにと設けられています。基本はあくまでボランティア活動で、安い資金で利用できる「何でも屋」ではありません。



こんにちは



「ハートくん」

# 江田島市障害者生活支援センター からのお知らせで～す！



「ハッピーちゃん」

## ご存知でしたか？

先月の9月10日から16日まで自殺予防週間でした。  
わが国の自殺者は平成10年以降、3万人を超え、その後も高い水準が続いており、  
深刻な社会問題となっています。自殺予防に取り組んで大切な命を守りましょう。

## 自殺予防への取組み、

### まわりの人の悩みに気づき、耳を傾ける

家族や仲間の変化に敏感になりましょう。じっくりと話しを聞く場をもち、相手の気持ち  
を尊重して共感しましょう。

### 早めに専門家に相談するよう促す

心の病気の兆候があれば、本人に理解のある家族、友人などキーパーソンと連携して、  
専門家への相談につなげましょう。

### 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

自然に対応するとともに、体や心の健康状態について配慮し、優しく見守りましょう。  
必要に応じて主治医に情報を提供しましょう。

## 悩んだ時には、

自殺予防 いのちの電話（毎月10日）

**☎0120-738-556** 8:00～翌日8:00（24時間・無料）

※上記の期間以外は下記の番号で相談を受けてもらえます。

広島いのちの電話 **☎082-221-4343**（年中無休）



## 10月の障害者生活支援センター予定表

日時	行事	開催場所
17日(土)10時～16時	びあサポートサロン	ゆうゆう（自立支援センターあおぞら）
21日(水)13時半～15時半	ふくし・かいご巡回相談	小古江老人集会所
23日(金)13時半～15時半	ふくし・かいご巡回相談	切串公民館
22日(木)	社会生活力を高める講座	未定

※参加を希望される方や、お問い合わせは下記までご連絡下さい。

## 江田島市障害者生活支援センター

〒737-2295 江田島市大柿町大原505（江田島市役所大柿分庁舎2階）

電話 57-2215 ファックス 40-3573

E-mail: etajimasien@iris.ocn.ne.jp



# 社会福祉協議会会費にご協力お願いします

社会福祉協議会は、住民が主体となり、関係機関・団体と協力しながら「だれもが住みよい福祉のまちづくり」を進めていく民間の福祉団体です。

公的な施策だけでは対応しきれない地域福祉活動に取り組むため、市民の皆様や団体・企業などに会費によるご協力をお願いしております。



## Q 会費ってどんなことに使われるの？

この会費は全額地域福祉活動・ボランティア活動の財源として活用させていただいております。

## Q 会費の種類と金額は？

一般会費 年間1世帯 200円以上  
賛助会費 年間1口 1,000円（何口でも結構です）



## Q 会費の納め方は？

年間を通して事務局で受け付けております。

なお、自治会によっては「赤い羽根共同募金」と合わせて社協会費の集金をお願いしております。

## 皆 さまからの声をお待ちしています

「えがおえたしま応援センター」では、住民の皆様の声をお待ちしています。

- 「ボランティア活動してみたい」
- 「サロンについて質問してみたい」
- 「こんな活動あったらいいな」
- 「私たちはこんな活動をしています」

などなど、地域の福祉活動に関することならなんでもOK！  
お気軽に、「江田島市社会福祉協議会 地域福祉課」  
（電話 40-2501）までご連絡ください。



## 10月 心配ごと相談所 ご案内

《 開設時間 午後1時～3時30分 》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。  
問題によっては関係機関の紹介もします。  
相談所は市内のどこでもご自由にご利用出来ます。

江田島町		能美町		沖美町		大柿町		全体相談会場	
22(木)	江田島公民館	1(木)	江田島市 農村環境改善センター	17(土)	江田島市役所 沖美支所	8(木)	大柿 老人福祉センター	15(木)	江田島市 農村環境改善センター

## 江田島市社会福祉協議会 えがおえたしま 応援センター

〒737-2302

広島県江田島市能美町鹿川2060番地（能美福祉センター内）

電話 (0823) 40-2501 fax (0823) 40-2502

携帯番号 (090) 5700-6170（地域福祉係）

